

事務事業名	峡北支所管内愛育連合会参画事業		所属部局	保健福祉部	単位番号	5314				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	健康増進課	課長名	深澤 秀				
			所属担当	保健相談担当	担当者名	齊藤美徳				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 04	項 01	目 01	細目 020	細々目 15
政策	18	健康づくりの推進	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	31	保健・医療の推進								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 16 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 中北保健所峡北支所管内の愛育連合会への負担金として法令外により支出している。 1、韮崎市・南アルプス市・北杜市の3市の連合会でそれぞれ情報交換や合同研修会・活動発表会を開催している。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 法令外負担金 計 0						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容 総会・理事会・理事研修会・班長研修会・愛育活動発表会・情報誌発行 27年度活動予定 総会・理事会・理事研修会・班長研修会・愛育活動発表会・情報誌発行	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 総会・理事会等の会議 回 イ 活動発表会・理事研修会 回 ウ 班長研修会 回
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	中北保健所峡北支所管内愛育連合会の構成メンバー	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 理事以上 人 イ 班長 人 ウ 班員 人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	中北保健所峡北支所管内愛育会の役員が母子保健に関わる問題等を共有し連携を図ること、互いの連携と資質の向上が図れるようになる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 総会の出席人数 人 イ 管内の班長研修会出席人数 人 ウ 活動発表会への出席人数 人
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	地域格差がなくなり、管内の愛育班の組織が増加し住民への支援活動が自主的に、また組織的に取り組みが容易にできる。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 管内愛育班の数 班 イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	37	37	37	37	37	37	37
		事業費計(A)	千円	37	37	37	37	37	37	37
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	25	25	25	25	25	25	10	
	人件費計(B)	千円	114	114	114	114	114	114	46	0
		(A)+(B)	千円	151	151	151	151	151	83	0
活動指標	ア	回		17.0	20.0	20.0	20.0	20.0	10.0	
	イ	回		2.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	ウ	回		2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
対象指標	ア	人		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	
	イ	人		46.0	47.0	46.0	46.0	46.0	46.0	
	ウ	人		1,821.0	1,646.0	1,646.0	1,646.0	1,646.0	1,646.0	
成果指標	ア	人		96.0	84.0	93.0	84.0	84.0	84.0	
	イ	人		135.0	110.0	110.0	110.0	110.0	110.0	
	ウ	人		140.0	140.0	140.0	140.0	140.0	140.0	
上位成果指標	ア	班		45.0	47.0	46.0	46.0	46.0	46.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	小笠原保健所が韮崎保健所と統合されて、中北保健所峡北支所なり、平成18年4月28日より連合会となった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	北杜市の須玉地区に愛育班が誕生する。H23年度ごろより高根地区に働きかけている。南アルプス市愛育会が先進的に行なっている状況ではあり、管内の中での本会の役割は大きい。交流により管内他2市の活動の向
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	南アルプス市が先進地なので、他市の人たちがとても参考になるとの声が聞かれる。管内役員の方々の研修で愛育会館見学など来所されている。保健所管内の事業は日中のため参加しにくさがあるという。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	各市の育成者の連合会への支援について検討をする。母子保健組織育成者担当者会議など開催され、支援者同士での交流や検討を行っている。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	市愛育連合会のメンバーの負担感を減らすため、管内愛育連合会の班長研修会の内容の調整を依頼し、効率化を図った。

事務事業名	峡北支所管内愛育連合会参画事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 広域的な視野で本市の活動状況を確認でき、活動に活かすことが出来るので結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市からの負担金ではなく、組織からの負担金で賄える事業の発想をすることが可能か。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 現状の活動は必要であるが、各市の組織の在り方に違いがあるため、お互い高めつつ、しかし連合会という面での運営として負担感を少なくかつ効果的な会にするため、更なる見直しも可能と思われる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現状も成果があるが、各市の組織の在り方に違いがあるため、お互い高めつつ地元の活動が活かされるように努めていく必要がある。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 他市の活動状況が把握しにくくなる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 管内連合会の支援については、保健所がおこなっているため、判断ができない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 今現状の活動を続けていく中では維持の状況と思われる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 南アルプス市の事務局としては必要最低限での支援なので、これ以上は削減できない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 広域的な事業展開である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	3市での組織であり他の愛育会の様子など参考となるまた、互いに刺激あつて良い結果が生まれる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 連合体であり、必要な事業や会議の開催に絞りつつ、相互の愛育会が研鑽し合えるような会になる等取組む。県の研修会学習会などの実施と本市との整合性を図り、事業を精査していく。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 連携を蜜にしていきながら、事業や相互の調和等を検討していく。平成25年度も班長研修会などの調整を図ったが、今後も効率的な運営、活動を行うよう支援する。連合会としての役割を再認識しながら支援する。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度 成果優先度評価結果 ⑪ コスト削減優先度評価結果 ⑥																					